



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月24日

上場会社名 信越化学工業株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 4063

URL <http://www.shinetsu.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 斉藤 恭彦

問合せ先責任者(役職名) 取締役経理部長(氏名) 笠原 俊幸 TEL (03) 3246 - 5051

四半期報告書提出予定日 2019年8月13日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有(証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	386,211	0.7	107,502	12.7	108,902	9.5	84,028	14.0
2019年3月期第1四半期	383,633	14.1	95,405	28.7	99,431	29.1	73,718	37.3

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 80,928百万円(373.0%) 2019年3月期第1四半期 17,111百万円(△44.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	201.96	201.95
2019年3月期第1四半期	172.82	172.78

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	3,028,042	2,561,243	82.3	5,997.51
2019年3月期	3,038,717	2,532,556	81.1	5,915.47

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 2,493,197百万円 2019年3月期 2,465,597百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	100.00	-	100.00	200.00
2020年3月期	-				
2020年3月期(予想)		110.00	-	110.00	220.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,550,000	△2.8	405,000	0.3	418,000	0.6	314,000	1.6	755.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料9ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」
をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期1Q	427,606,693株
	2019年3月期	427,606,693株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	11,901,115株
	2019年3月期	10,801,943株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期1Q	416,070,645株
	2019年3月期1Q	426,569,816株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(会計方針の変更)	P. 9
(セグメント情報)	P. 10

(補足資料)

四半期業績の推移

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年4月1日～6月30日)の世界経済は、成長は軟化し続けており、各所で調整が見られる状況となりました。

このような状況のもと、当社グループは、継続的な業績伸長のため、予断をもってあたることなく、常に迅速に変化に対応すべく取り組み、引き続き次のことを遂行してまいりました。すなわち、顧客との関係を深耕し、かつ顧客層を拡張し、顧客に密着した製品開発、品質の向上と技術における差別化を絶えず遂行し、的確な納期対応と厳格なコスト管理を継続するとともに、顧客と市場に応えるための投資を適宜に行ってまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、次のとおりとなりました。

	2018年 4月～6月	2019年 4月～6月	前年同期比 増減率
	(百万円)	(百万円)	(%)
売上高	383,633	386,211	0.7
営業利益	95,405	107,502	12.7
経常利益	99,431	108,902	9.5
親会社株主に帰属する 四半期純利益	73,718	84,028	14.0

セグメントごとの状況は以下のとおりです。

塩ビ・化成品事業

	2018年 4月～6月	2019年 4月～6月	前年同期比 増減率
	(百万円)	(百万円)	(%)
売上高	123,176	122,803	△0.3
営業利益	26,318	25,379	△3.6

塩ビ・化成品は、米国のシンテック社において、塩化ビニル、か性ソーダともに市況の影響があったものの、高水準の出荷を継続しました。また、欧州拠点でも底堅い出荷となりました。国内拠点は、前期の大規模定期修理に対して今期の定期修理が小規模だったため、国内外ともに販売量を伸ばしました。

シリコーン事業

	2018年 4月～6月	2019年 4月～6月	前年同期比 増減率
	(百万円)	(百万円)	(%)
売上高	55,670	56,367	1.3
営業利益	13,518	15,939	17.9

シリコーンは、汎用製品の価格下落の影響を受けましたが、機能製品を中心に拡販に努め、出荷は堅調に推移しました。

機能性化学品事業

	2018年 4月～6月	2019年 4月～6月	前年同期比 増減率
	(百万円)	(百万円)	(%)
売上高	30,507	28,927	△5.2
営業利益	6,816	7,507	10.1

セルロース誘導体は、建材用製品及び塗料用製品は一部地域で振るいませんでしたが、医薬用製品が堅調に推移しました。フェロモン製品やポパール製品は堅調な出荷となりました。

半導体シリコン事業

	2018年 4月～6月	2019年 4月～6月	前年同期比 増減率
	(百万円)	(百万円)	(%)
売上高	90,998	99,066	8.9
営業利益	30,009	39,424	31.4

半導体シリコンは、半導体デバイス市場に軟化の動きが見られましたが、高水準の出荷を維持することで、業績は伸長しました。

電子・機能材料事業

	2018年 4月～6月	2019年 4月～6月	前年同期比 増減率
	(百万円)	(百万円)	(%)
売上高	56,037	54,765	△2.3
営業利益	16,000	16,611	3.8

希土類磁石は、ハイブリッド車をはじめとする自動車向けでは堅調な出荷となりましたが、産業機器向けやハードディスクドライブ向けが需要鈍化の影響を受けました。フォトレジスト製品は、ArFレジストが好調に推移しました。マスクブランクスは、最先端品に加え、汎用品、先端品も販売を伸ばし好調でした。光ファイバー用プリフォームは、市場の急激な悪化を受けて、厳しい状況となりました。

加工・商事・技術サービス事業

	2018年 4月～6月	2019年 4月～6月	前年同期比 増減率
	(百万円)	(百万円)	(%)
売上高	27,242	24,280	△10.9
営業利益	3,026	3,574	18.1

信越ポリマー社の自動車用入力デバイスの出荷は堅調でしたが、半導体ウエハー関連容器が顧客での在庫調整の影響を受けました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は、通商問題や中国経済の動向など多くの不確定要因をかかえており、予断を許しません。当社グループの主力製品の中には、原料価格を含め、市況や需給の変動の影響を大きく受けるものがあります。また、当社グループの売上の7割強を海外売上が占め、為替の変動は当社の事業に影響を与えるとともに、海外子会社の業績を日本円に換算する際にも影響を及ぼします。

このような状況の中で、2020年3月期の連結業績予想につきましては、以下の通りです。

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,550,000	△2.8	405,000	0.3	418,000	0.6	314,000	1.6	755.18

※当資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

既述のごとく、業績に影響しうる外部要因が多々ある中で、当社グループは、世界の市場に密着して、需要動向を的確に捉えまた変化を活用する販売活動を積極的に展開してまいります。また、生産性と品質の向上に引き続き注力するとともに、コスト競争力をさらに高めて顧客に価値ある製品開発と製品の安定供給に努めてまいります。

配当金につきましては、中間、期末共に1株当たり110円を予想しております。これにより、年間合計の配当予想は前期より20円増の1株当たり220円となります。

連結業績、及び配当の予想は、本日、別途「業績予想および配当予想に関するお知らせ」においても開示しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	826,680	791,196
受取手形及び売掛金	338,701	348,749
有価証券	215,444	220,889
たな卸資産	329,494	332,588
その他	47,527	36,144
貸倒引当金	△7,379	△7,911
流動資産合計	1,750,469	1,721,655
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	445,974	435,548
その他(純額)	541,985	582,529
有形固定資産合計	987,960	1,018,077
無形固定資産		
無形固定資産	8,740	8,849
投資その他の資産		
投資その他の資産	294,172	282,057
貸倒引当金	△2,624	△2,597
投資その他の資産合計	291,548	279,460
固定資産合計	1,288,248	1,306,387
資産合計	3,038,717	3,028,042

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	141,027	131,098
短期借入金	7,008	7,670
未払法人税等	45,739	26,259
引当金	4,245	3,600
その他	193,833	176,775
流動負債合計	391,854	345,403
固定負債		
長期借入金	7,624	9,697
退職給付に係る負債	30,473	31,226
その他	76,209	80,472
固定負債合計	114,306	121,395
負債合計	506,161	466,799
純資産の部		
株主資本		
資本金	119,419	119,419
資本剰余金	128,299	128,299
利益剰余金	2,283,760	2,326,103
自己株式	△94,702	△105,215
株主資本合計	2,436,777	2,468,608
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,955	19,364
繰延ヘッジ損益	△266	△805
為替換算調整勘定	5,143	5,142
退職給付に係る調整累計額	987	888
その他の包括利益累計額合計	28,820	24,589
新株予約権	1,143	1,140
非支配株主持分	65,814	66,904
純資産合計	2,532,556	2,561,243
負債純資産合計	3,038,717	3,028,042

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	383,633	386,211
売上原価	251,237	240,370
売上総利益	132,395	145,841
販売費及び一般管理費	36,989	38,339
営業利益	95,405	107,502
営業外収益		
受取利息	1,714	2,866
受取配当金	995	1,182
為替差益	1,492	—
その他	1,519	1,488
営業外収益合計	5,721	5,537
営業外費用		
為替差損	—	2,837
その他	1,695	1,299
営業外費用合計	1,695	4,137
経常利益	99,431	108,902
特別利益		
投資有価証券売却益	—	5,831
特別利益合計	—	5,831
税金等調整前四半期純利益	99,431	114,734
法人税、住民税及び事業税	25,771	29,373
法人税等調整額	△1,286	410
法人税等合計	24,484	29,784
四半期純利益	74,947	84,949
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,228	920
親会社株主に帰属する四半期純利益	73,718	84,028

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	74,947	84,949
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△883	△3,611
繰延ヘッジ損益	△1,304	△542
為替換算調整勘定	△55,970	341
退職給付に係る調整額	500	△97
持分法適用会社に対する持分相当額	△178	△111
その他の包括利益合計	△57,836	△4,021
四半期包括利益	17,111	80,928
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,916	79,798
非支配株主に係る四半期包括利益	195	1,130

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

国際財務報告基準を適用する在外子会社において、IFRS第16号「リース」を当第1四半期連結会計期間より適用しております。当該会計基準の適用が連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

(在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱いに関する改正実務対応報告等の適用)

改正実務対応報告第18号「連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い」(2019年6月28日)及び、改正実務対応報告第24号「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(2018年9月14日)を、当第1四半期連結会計期間より適用しております。当該改正実務対応報告の適用が連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

(セグメント情報)

報告セグメントの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

1. 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	塩ビ・ 化成事業	シリコーン 事業	機能性 化学品事業	半導体 シリコン事業	電子・機能 材料事業	加工・商事・ 技術サービス 事業	計		
売上高 外部顧客への 売上高	122,803	56,367	28,927	99,066	54,765	24,280	386,211	—	386,211
セグメント間の内部 売上高又は振替高	865	1,754	5,431	3	1,928	34,937	44,921	(44,921)	—
計	123,669	58,122	34,359	99,069	56,694	59,217	431,133	(44,921)	386,211
セグメント利益 (営業利益)	25,379	15,939	7,507	39,424	16,611	3,574	108,437	(935)	107,502

(注)セグメント間取引消去によるものです。

2. 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	塩ビ・ 化成事業	シリコーン 事業	機能性 化学品事業	半導体 シリコン事業	電子・機能 材料事業	加工・商事・ 技術サービス 事業	計		
売上高 外部顧客への 売上高	123,176	55,670	30,507	90,998	56,037	27,242	383,633	—	383,633
セグメント間の内部 売上高又は振替高	845	1,624	5,496	2	2,221	25,368	35,559	(35,559)	—
計	124,021	57,295	36,004	91,000	58,259	52,611	419,192	(35,559)	383,633
セグメント利益 (営業利益)	26,318	13,518	6,816	30,009	16,000	3,026	95,690	(284)	95,405

(注)セグメント間取引消去によるものです。

※各セグメントに属する主要製品・サービスは、下記のとおりであります。

セグメント	主要製品・サービス
塩ビ・化成事業	塩化ビニル樹脂、か性ソーダ、メタノール、クロロメタン
シリコーン事業	シリコーン
機能性化学品事業	セルロース誘導体、金属珪素、ポパール、合成性フェロモン、塩ビ・酢ビ系共重合樹脂
半導体シリコン事業	半導体シリコン
電子・機能材料事業	希土類磁石(電子産業用・一般用)、半導体用封止材、LED用パッケージ材料、 フォトレジスト、マスクブランクス、合成石英製品、液状フッ素エラストマー、ペリクル
加工・商事・技術サービス事業	樹脂加工製品、技術・プラント輸出、商品の輸出入、エンジニアリング

(補足資料)

四半期業績の推移

(単位：億円)

	2019年3月期					2020年 3月期
	第1四半期 2018年 4-6月	第2四半期 2018年 7-9月	第3四半期 2018年 10-12月	第4四半期 2019年 1-3月	通期	第1四半期 2019年 4-6月
売上高	3,836	4,080	4,151	3,871	15,940	3,862
塩ビ・化成品	1,231	1,387	1,374	1,249	5,242	1,228
シリコン	556	582	598	596	2,333	563
機能性化学品	305	292	325	288	1,211	289
半導体シリコン	909	964	981	947	3,803	990
電子・機能材料	560	588	577	534	2,260	547
加工・商事・ 技術サービス	272	265	294	255	1,087	242
営業利益	954	1,138	1,153	790	4,037	1,075
塩ビ・化成品	263	333	312	155	1,065	253
シリコン	135	155	167	127	585	159
機能性化学品	68	66	75	56	266	75
半導体シリコン	300	366	373	280	1,319	394
電子・機能材料	160	181	183	145	669	166
加工・商事・ 技術サービス	30	34	40	27	132	35
経常利益	994	1,176	1,122	859	4,153	1,089
親会社株主に帰属する 当期純利益	737	850	833	669	3,091	840
減価償却費	290	328	354	402	1,375	316
設備投資	449	528	661	768	2,406	563
研究開発費	137	130	145	150	564	129
海外売上高	2,787	3,022	3,068	2,930	11,808	2,809
連結売上高に 占める割合	73%	74%	74%	76%	74%	73%

(注)本補足資料における記載金額は、億円未満を切捨てにより表示しております。